

## 4 各種機能を設定する

GL01P 設定ツールについて .....	62
GL01P 設定ツールを起動する.....	62
GL01P 設定ツール画面について (トップページ).....	63
GL01P 設定ツール画面について (設定画面).....	64
<b>かんたん設定</b> .....	<b>65</b>
かんたん設定を使用して GL01P の設定を行う.....	66
<b>インターネットや無線LANの情報を確認する (基本情報)</b> .....	<b>70</b>
<b>各種機能の詳細設定をする (設定)</b> .....	<b>71</b>
WAN 設定.....	72
無線 LAN 設定.....	79
セキュリティに関する機能の設定をする (ファイアウォール設定)....	85
システム設定 .....	94
<b>サポート情報を確認する (ヘルプ)</b> .....	<b>97</b>
<b>モバイル機器用設定ツールについて</b> .....	<b>98</b>
モバイル機器用設定ツールを起動する (iPod touch の例).....	98
モバイル機器用かんたん設定を使用する (iPod touch の例).....	102

## 4 各種機能を設定する

### GL01P 設定ツールについて

本製品に無線 LAN で接続したパソコンやモバイル機器から、Web ブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。

#### モバイル機器からアクセスする場合

iPod touch などのモバイル機器から設定ツールにアクセスする場合は、98 ページ「モバイル機器用設定ツールについて」も参照してください。

#### 注意

- 無線 LAN で接続したパソコンやモバイル機器から、GL01P 設定ツールで「無線 LAN 設定」など無線 LAN 接続に関する設定を変更すると、無線 LAN の接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンやモバイル機器の設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- GL01P 設定ツールを同時に複数のパソコンで表示／設定することはできません。
- 本製品と Windows パソコンを USB 接続して、GL01P コネクションマネージャで「USB モデムを有効にする」に設定している場合は、無線 LAN 端末を接続できません。また、GL01P 設定ツールを利用できません。

#### 説明

GL01P 設定ツールは、以下の Web ブラウザに対応しています。

Windows : Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9, 10

Mac OS X : Safari 3, 4, 5

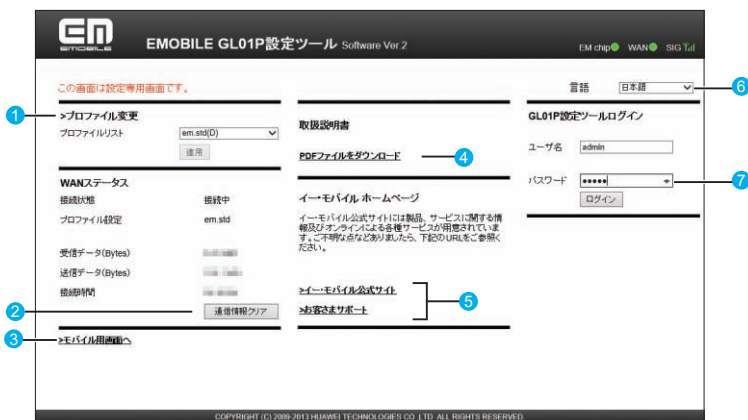
### GL01P 設定ツールを起動する

画面表示や手順は、GL01P 設定ツールに対応する Web ブラウザを搭載したパソコン (Windows 8) を例にして説明しています。

1. パソコンを起動し、本製品と無線 LAN で接続します。
2. Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.1.1/」と入力します。GL01P 設定ツールのトップページが表示されます。
3. パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。
  - ・ お買い上げ時の設定ツールのログインパスワードは、「admin」に設定されています。
  - ・ ユーザ名は「admin」で固定されています。ユーザ名の変更はできません。
  - ・ 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

ログインに成功すると、GL01P 設定ツール **かんたん設定画面**が表示されます。  
かんたん設定の詳細は、65 ページ「かんたん設定」を参照してください。

## GL01P 設定ツール画面について（トップページ）



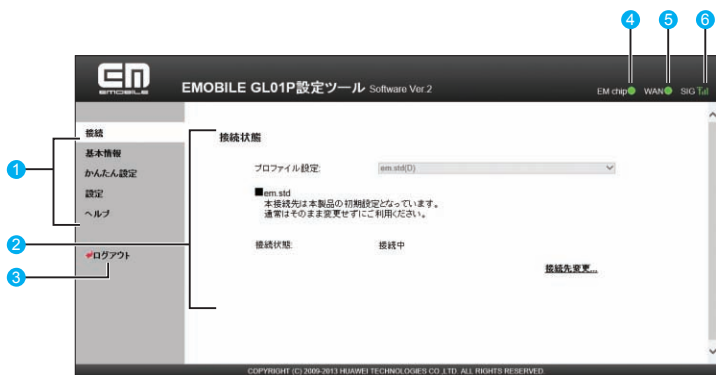
- 1 プロファイル変更**  
プロファイルを変更します。
- 2 通信情報クリア**  
送受信データ量／接続時間のカウントを 0 に戻します。
- 3 モバイル用画面へ**  
iPod touch など、モバイル機器用の設定ツール画面を表示します。(98 ページ)
- 4 取扱説明書 PDF ファイルをダウンロード**  
本書をダウンロードします。
- 5 イー・モバイル公式サイト／お客様サポート**  
イー・モバイルの公式サイト、およびお客様サポートを表示します。ページを表示するにはインターネットへの接続が必要です。
- 6 言語**  
設定ツールの表示言語を切り替えます。
- 7 パスワード**  
パスワードを入力して、設定ツールにログインします。

### 注意

- セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、94 ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。
- GL01P 設定ツールの操作が 5 分間ない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

## 4 各種機能を設定する

### GL01P 設定ツール画面について（設定画面）



#### 1 メニューリスト

メニュー項目をクリックして、設定ページを切り替えます。

#### 2 設定ページ

各機能の設定／情報画面、またはアイコンメニューが表示されます。

#### 3 ログアウト

クリックして GL01P 設定ツールからログアウトします。

#### 4 EM chip アイコン

- (緑)：有効な EM chip が取り付けられています。
- (赤)：EM chip が取り付けられていません。または EM chip が無効になっています。

#### 5 WAN アイコン

- (緑)：インターネット接続中
- (赤)：インターネット未接続

#### 6 SIG アイコン

現在の受信レベルを表示します。

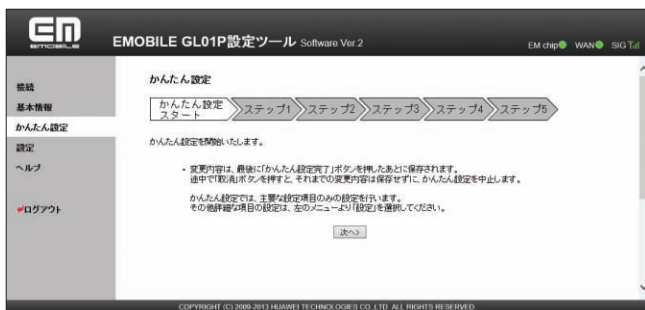
- (緑) ⇔ ● (赤)：受信レベル「強」⇔「弱」
- (赤)：圏外

## かんたん設定

設定ツールにログインすると、かんたん設定が表示されます。

かんたん設定は、本製品をご利用する上で必要な主要な設定項目を 1～5 のステップで簡単に行うことができます。

かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。



### 注意

- 変更内容は、最後に「かんたん設定完了」ボタンを押した後に保存されます。途中で「取消」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、かんたん設定を中止します。
- かんたん設定では、主要な設定項目のみの設定を行います。その他詳細な項目の設定は、設定ツール左側のメニューから「設定」を選択してください。

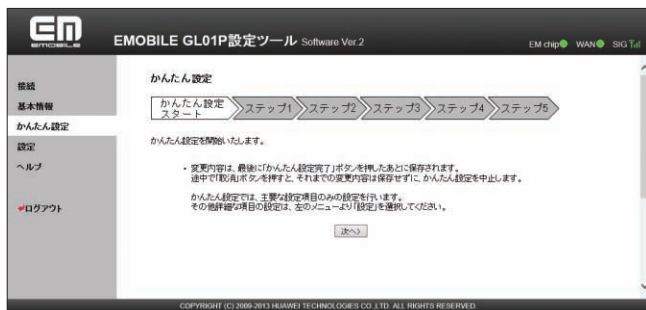
### 説明

設定ツールにログインすると、最初にかんたん設定画面が表示されます。既に本製品の設定が済んでいる場合は、設定ツール左側のメニューから表示したい項目を選択してください。

## 4 各種機能を設定する

### かんたん設定を使用して GL01P の設定を行う

1. かんたん設定スタート画面が表示されたら、「次へ」を選択します。



2. ステップ 1 が表示されます。ステップ 1 では接続モード（プロファイル）を設定します。プロフィールリストからプロフィールを選択して、「次へ」を選択します。接続モード設定の詳細は、76 ページ「接続モード設定」を参照してください。



3. ステップ2が表示されます。ステップ2では無線LANの設定をします。設定が完了したら、「次へ」を選択します。

無線LAN基本設定の詳細は、80ページ「無線LAN基本設定」を参照してください。

The screenshot shows the '無線LAN基本設定' (Wireless LAN Basic Settings) screen in the 'EMOBILE GL01P設定ツール Software Ver 2' application. The interface includes a left sidebar with navigation options like '接続', '基本情報', 'かんたん設定', '設定', 'ヘルプ', and 'ログアウト'. The main area features a progress bar with steps 1 through 5, where 'ステップ2' is currently active. Below the progress bar, there are several informational bullet points regarding SSID, channel selection, and IEEE802.11 modes. A configuration table follows, with dropdown menus for SSID, country, channel, mode, speed, and status. At the bottom, there are '戻る' (Back), '次へ' (Next), and '取消' (Cancel) buttons. A copyright notice is visible at the very bottom of the screen.

無線LAN基本設定

かんたん設定スタート > ステップ1 > **ステップ2** > ステップ3 > ステップ4 > ステップ5

- SSID: 32文字の半角英数字で無線LANネットワークの名前を設定します。
- 国名チャンネル: 無線LAN国名ごとに利用可能なチャンネルが決まっています。ご利用になる国・地域に合わせた設定を必ず行ってください。
- IEEE802.11モード: b: GL01Pへの接続はIEEE802.11nのみ可能です。g: GL01Pへの接続はIEEE802.11gのみ可能です。bg:m: GL01Pへの接続はIEEE802.11b/g/nどちらも可能です。
- SSIDスタイル: 有効: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。GL01Pの存在を第三者に知られにくくなります。無効: 無線LAN端末からSSIDを検索できる状態になります。
- プライバシーセーラー: 有効: GL01Pに接続した無線LAN端末との直接通信を禁止します。無効: GL01Pに接続した無線LAN端末との直接通信を可能にします。

SSID:	GL01P-XXXXXXXXXXXX
国名:	日本
チャンネル:	Auto
IEEE802.11モード:	b/g/n
速度:	Auto
SSIDスタイル:	無効
プライバシーセーラー:	有効
無線LAN自動オフ:	有効
無線LAN自動オフ時間(分):	10

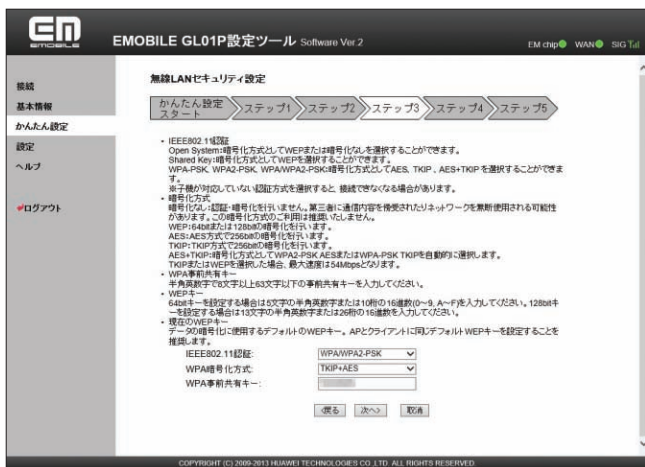
戻る 次へ 取消

COPYRIGHT (C) 2009-2013 HARBET TECHNOLOGIES CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

## 4 各種機能を設定する

4. ステップ3が表示されます。ステップ3では無線LANのセキュリティ設定をします。設定が完了したら、「次へ」を選択します。

無線LANセキュリティ設定の詳細は、81 ページ「無線LANセキュリティ設定」を参照してください。



5. ステップ4が表示されます。ステップ4では設定ツールにログインする際のログインパスワードの設定をします。現在の設定を変更しない場合は「スキップ」を選択します。設定を変更する場合は、設定が完了したら、「次へ」を選択します。

ログインパスワード変更の詳細は、94 ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。





6. ステップ5が表示されます。ステップ5ではここまで行った設定内容を表示します。設定内容を確認したら、「かんたん設定完了」を選択して設定内容を保存します。



「続行」を選択して、かんたん設定を終了します。



## 注意

- 設定を変更後に引き続き設定ツールを使用する場合は、設定ツールに再度アクセスする必要があります。
- インターネット接続中に設定を変更すると、接続が切断されることがあります。
- これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更して、本製品の無線LAN機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。

## 4 各種機能を設定する

### インターネットや無線LANの情報を確認する(基本情報)

#### 1. メニューリストから「基本情報」を選択します。

インターネット(WANステータス)と無線LAN(無線LANステータス)、本体(本体情報)についての情報が表示されます。

画面右側の「詳細...」を選択すると、無線LANの詳細な情報が表示されます。



#### 注意

- 表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。
- 無線LAN接続の受信データ/送信データ量および接続時間はカウントされません。

#### 説明

「通信情報クリア」ボタンを選択すると、受信データ、送信データ、接続時間がリセットされます。

## 各種機能の詳細設定をする（設定）

1. メニューリストから「設定」を選択します。  
アイコンメニューが表示されます。




2. 設定する機能のアイコンを選択します。

- **WAN 設定**  
インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(72 ページ)
- **無線 LAN 設定**  
無線 LAN 機能に関する詳細機能を設定します。(79 ページ)
- **ファイアウォール設定**  
ファイアウォールに関する詳細設定を行います。(85 ページ)
- **システム設定**  
システムに関する詳細機能を設定します。(94 ページ)

# 4 各種機能を設定する

## WAN 設定

インターネットに接続するためのプロファイルなどの設定変更や新規作成ができます。

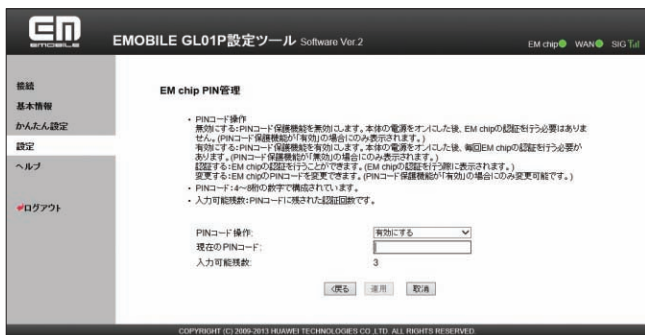
1. 「設定」のアイコンメニューから  (WAN 設定) を選択します。  
「WAN 設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンを選択します。

### EM chip PIN 管理

PIN (Personal Identification Number) とは、EM chip が不正に利用されることを防ぐために使われるパスワードです。PIN 認証の有効/無効の設定、PIN コードの認証や変更などを行うことができます。



### ● 有効／無効にする場合

1. 「現在の PIN コード」に正しい PIN コードを入力します。
2. 「適用」を選択し、「続行」を選択します。

### ● 認証を行う場合

1. 「現在の PIN コード」に正しい PIN コードを入力します。
2. 「PIN コード操作」から「認証する」を選択します。
3. 「適用」を選択し、「続行」を選択します。

### ● 変更する場合（有効のとき）

1. 「PIN コード操作」から「変更する」を選択します。
2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PIN コード操作	適用する操作を選択します。	有効にする、無効にする、 認証する、変更する	(なし)
現在の PIN コード	現在設定されている PIN コードを 入力します。	4～8 桁の数字	(なし) *
新しい PIN コード	PIN コードを変更する場合に、新 しい PIN コードを入力します。	4～8 桁の数字	(なし)
新しい PIN コードの 確認	確認のため、新しい PIN コードを 再入力します。	4～8 桁の数字	(なし)
PUK コード	PIN ロック時に表示されます。 PIN ロック解除コード (PUK コード) を入力します。	8 桁の数字	(なし)

※：お買い上げ時の EM chip の PIN コードは、「9999」に設定されています。

### 3. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

#### 説明

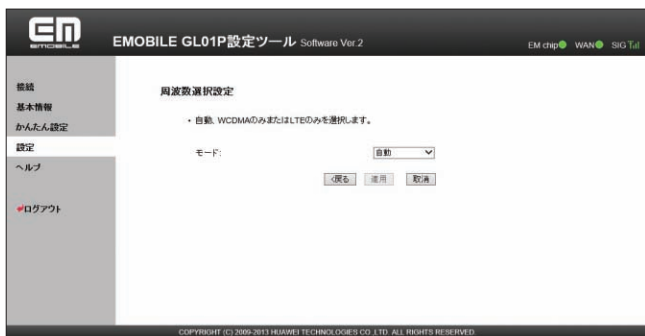
- PIN コード操作を有効に設定すると、本製品の電源を入れたときに、ディスプレイに「PIN Lock」(25 ページ)と表示されます。PIN コード入力是对应ブラウザを搭載した機器でのみ可能なため、PIN コードを入力できない無線 LAN 端末のみで使用する場合には、PIN コード操作を無効に設定してください。
- PIN コード操作が有効になっている状態でインターネットへの接続を行うには、GL01P 設定ツールのメニューリスト (64 ページ) から「接続」を選択して、「PIN 認証」に正しい PIN コードを入力し「適用」を選択してください。
- PIN コード入力を 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になり、PIN ロックを解除するには、PIN ロック解除コードの入力が必要です。PIN ロック解除コード (PUK コード) については、お問い合わせ先 (124 ページ) にご確認ください。また、PIN ロック解除コード (PUK コード) を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先 (124 ページ) にご連絡ください。手続きに伴い手数料が発生することがあります。

## 4 各種機能を設定する



### 周波数選択設定

ネットワークを照会するときを選択される周波数を指定します。



#### 1. 項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
周波数	選択される周波数を指定します。	自動、WCDMAのみ、 LTEのみ	自動

#### 2. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・ インターネット接続切断確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

#### 3. 「続行」を選択します。

#### 注意

- ・ 本製品を海外で使用する場合は、周波数の設定に関わらず自動的に WCDMA が使用されます。また海外から日本に戻った際は、それ以前の設定に関わらず「自動」に変更されます。
- ・ 「LTEのみ」に設定されている場合、海外で自動的に WCDMA に切り替わらないことがあります。その場合は、「自動」または「WCDMAのみ」に設定しなおしてください。



## ネットワーク検索設定

接続できるネットワークを検索する方法を設定します。



### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
モード	登録モードを選択します。	自動、手動	自動
ネットワーク	モードで「手動」を選択したときに、「適用」ボタンのクリック後に表示されます。 利用可能なネットワークを選択します。	(リスト項目)	(なし)

### 2. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- インターネット接続切断確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

### 3. 「続行」を選択します。

#### 注意

- 通常ご利用いただく場合は「自動」を選択してください。
- 海外の対象の国・地域において、対象事業者のネットワークを利用したデータ通信では「海外データ 1 日定額」が適用されます。詳しくは、イー・モバイルのホームページをご覧ください。対象事業者のネットワークを確実に利用するには、手動で設定してください。

## 4 各種機能を設定する



### 接続モード設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定ができます。



1. 「プロファイルリスト」から、デフォルト（既定値）に設定するプロファイルを選択します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大16件*	em.std

※：お買い上げ時、本製品には以下の2つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除／編集できません。

em.std	本接続先は本製品の初期設定となっています。通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

2. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・ インターネット接続切断確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
3. 「続行」を選択します。

#### 注意

インターネット接続中に接続モードの設定を変更すると、接続が切断されます。





## プロフィール設定

プロフィール（接続設定）を新規作成、編集、削除できます。

あらかじめ設定されている2つのプロフィール（em.std、em.gbl）以外に、最大14件までプロフィールを追加することができます。

The screenshot shows the 'EMOBILE GL01P 設定ツール Software Ver 2' interface. The left sidebar contains navigation options: '接続', '基本情報', 'かんたん設定', '設定', 'ヘルプ', and 'ログアウト'. The main area is titled 'プロフィール設定' and contains the following instructions and fields:

- プロフィールリスト: 編集するプロフィールを選択します。
- プロフィール名: プロファイルの名前を設定します。
- 接続番号: ユーザーID(パスワード)
- これらの情報はお客様が契約しているインターネットサービスプロバイダー(ISP)にご確認ください。
- 認証方式:  
この情報はお客様が契約しているインターネットサービスプロバイダー(ISP)にご確認ください。  
PAP: パスワードが暗号化されない認証方式です。  
CHAP: パスワードが暗号化される認証方式です。
- ISPから指定IPアドレスまたはアクセスID、ID名が提供される場合には、チェックを選択します。提供されない場合は、ダイナミックを選択すると自動的にこれらのパラメーターが取り扱われます。

Fields and options shown:

- プロフィールリスト: em.std(D) (dropdown)
- プロフィール名: em.std (text input)
- 接続番号: 7538 (text input)
- ユーザー名: em (text input)
- パスワード: \*\* (password input)
- 認証方式: PAP (dropdown)
- APN:  ダイナミック \* スタティック em.std (text input)
- IPアドレス:  ダイナミック  スタティック (text input)

Buttons at the bottom: <戻る, 保存, 削除, 取消

Copyright (C) 2009-2013 HEAVEL TECHNOLOGY CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

## 4 各種機能を設定する

<例>既存のプロファイルを編集する場合

1. 「プロファイルリスト」から編集するプロファイルを選択します。

● 新規作成する場合

「プロファイル名」に任意の接続設定名を入力して、手順 2 以降を行います。

● 削除する場合

「プロファイルリスト」から削除する接続設定を選択し、「削除」を選択します。

2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	編集／削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大 14 件 <sup>*1</sup>	em.std
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * ; < > & \ ¥ は除く）	em.std
接続番号	インターネット接続先の番号です。	—	*99# <sup>*2</sup>
ユーザ名	ユーザ名を設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * ; < > & \ ¥ は除く）	em
パスワード	パスワードを設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * ; < > & \ ¥ は除く）	em
認証方式	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	PAP
APN	APN を指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	スタティック
	APN を設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * ; < > & \ ¥ は除く）	em.std
IP アドレス	IP アドレスを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	本製品のグローバル IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)

※ 1：お買い上げ時、本製品には以下の 2 つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除／編集できません。

em.std	本接続先は本製品の初期設定となっています。通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバル IP アドレスのご利用が可能な接続先です。

※ 2：変更できません。

3. 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択します。

## 無線 LAN 設定

無線 LAN 機能の各種設定ができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから （無線 LAN 設定）を選択します。  
「無線 LAN 設定」のアイコンメニューが表示されます。

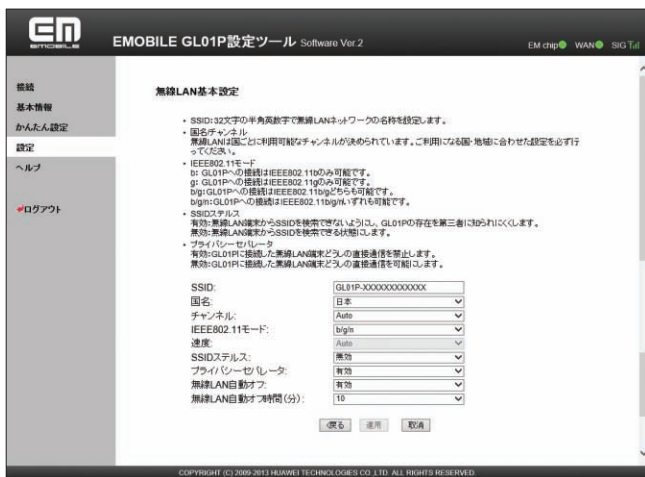


2. 設定する機能のアイコンを選択します。

# 4 各種機能を設定する

## 無線 LAN 基本設定

無線 LAN の基本的な機能を設定できます。



### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大 32 文字までの半角英数字、「-」、「_」、「」（半角スペース）	※ 1
国名	国名を選択します。	(リスト項目)	日本
チャンネル	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11 モード	無線 LAN 機能の動作モードを選択します。	b、g、b/g、b/g/n	b/g/n
速度	無線 LAN の通信速度の設定が表示されます。	Auto※ 2	Auto
SSID ステルス※ 3	SSID が表示されないように設定します。	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	本機種に接続している無線 LAN 端末 (パソコンなど) の相互通信を禁止するかどうかを設定します。有効にした場合、LAN 接続でのファイル共有などが利用できません。	有効、無効	有効
無線 LAN 自動オフ	無線 LAN 端末が接続されていない状態で、無線 LAN 接続を自動的にオフするかどうかを設定します。	有効、無効	有効



## 4 各種機能を設定する

### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IEEE802.11 認証	認証方式を選択します。	Open System、 Shared Key、WPA- PSK、WPA2-PSK、 WPA/WPA2-PSK	WPA/ WPA2-PSK
WPA 暗号化方式 <sup>*1</sup>	暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、 TKIP+AES	TKIP+AES
WPA 事前共有キー <sup>*1</sup>	使用する WPA 事前共有キーを指定します。	8 文字以上、最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 ( . , * ; : < > & \ ¥ は除く)、または 64 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F)	<sup>*3</sup>
暗号化方式 <sup>*2</sup>	暗号化モードを選択します。	暗号化なし、WEP	WEP
WEP キー 1 ~ 4 <sup>*2</sup>	「暗号化方式」で「WEP」を選択した場合に、WEP キーを設定します。	64bit キー： 5 文字の半角英数字と半角記号 ( . , * ; : < > & \ ¥ は除く) または 10 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F)  128bit キー： 13 文字の半角英数字と半角記号 ( . , * ; : < > & \ ¥ は除く) または 26 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F)	WEP キー <sup>*3</sup>
現在の WEP キー <sup>*2</sup>	デフォルト (既定値) の WEP キーを設定します。	1 ~ 4	1

<sup>\*1</sup> : 「IEEE802.11 認証」で「WPA-PSK」「WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。

<sup>\*2</sup> : 「IEEE802.11 認証」で「Open System」または「Shared Key」を選択しているときに表示されます。

<sup>\*3</sup> : お買い上げ時の WPA キーと WEP キーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「WPA Key」「WEP Key」欄を参照してください。

### 2. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- 無線 LAN の再接続確認画面が表示されたら「OK」を選択します。

### 3. 「続行」を選択します。

#### 注意

- これらの設定を変更すると、既に接続設定済みの無線 LAN 端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の接続設定を変更してください。
- 通信の安全性を高めるために、暗号化方式は WEP よりも WPA/WPA2 に設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。
- WPA/WPA2 のキー更新頻度は 6000 秒に固定されており、変更することはできません。

## WPS 設定

WPS用のPINコードが指定されたWPS対応機器を接続する場合に、指定されているPINコードを設定します。



### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN	WPS 対応機器に指定されているPINコードを設定します。	8桁の半角数字	(なし)

### 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

#### 説明

WPSを実行するには無線LANがオンになっている必要があります。無線LANがオンになっていることをご確認の上、WPS設定を行ってください。WPS PINを設定すると、自動的に本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、WPS対応機器でWPS機能の接続操作を行ってください。

## 4 各種機能を設定する

### MAC アドレスフィルタリング設定

無線 LAN 端末の MAC アドレスを登録して無線 LAN 接続の許可／禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



84

#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
MAC アドレスフィルタリングモード	MAC アドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	無効、許可、拒否*	無効
MAC アドレス	接続を許可、または禁止する無線 LAN 端末の MAC アドレスを 10 個まで設定できます。	00～FF の 6 組の番号	(なし)

※：「許可」と「拒否」を同時に設定することはできません。

#### 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

#### 注意

- これらの設定を変更すると、無線 LAN で接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の MAC アドレスを確認し、正しく設定しなおしてください。
- これらの設定を有効にしている場合、許可されていない無線 LAN 端末は、WPS 機能を利用して接続できなくなります。



## セキュリティに関する機能の設定をする（ファイアウォール設定）

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから （ファイアウォール設定）を選択します。「ファイアウォール設定」アイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンを選択します。

### ファイアウォール有効／無効

ファイアウォール機能の有効／無効などを設定します。

ファイアウォールを有効にするとインターネットとLANの間を出入りする通信を監視し、インターネットからの不正な侵入を防ぐことができます。

※不正な侵入を完全に防ぐことを保証するものではありません。



# 4 各種機能を設定する

## 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールを有効にする	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
IP アドレスフィルタを有効にする	IP アドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)

## 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

### 説明

ファイアウォールを有効に設定すると、外部からの LAN 側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、これらの制限を回避することができます。



## DHCP 設定

LAN 内の端末に IP アドレスを割り当てる機能を設定します。



## 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IP アドレス	本製品のプライベート IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	192.168.1.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0～255 の 4 組の番号	255.255.255.0
DHCP サーバ	DHCP 機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
開始 IP アドレス	無線 LAN 端末に割り当てる最小の IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	192.168.1.100
終了 IP アドレス	無線 LAN 端末に割り当てる最大の IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	192.168.1.200
DHCP リースタイム (秒)	IP アドレスのリースタイムを設定します。	60～86400	86400
DNS 設定	DNS サーバアドレスを DHCP 機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリ DNS	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	(なし)
セカンダリ DNS	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	(なし)

## 2. 設定が完了したら、「適用」を選択します。

- 本製品の再起動確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

## 3. 本製品が再起動され、「続行」を選択するとログイン画面に戻ります。

再起動には約 60 秒かかります。

- 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

### 注意

- 「IP アドレス」と「開始 IP アドレス」、「終了 IP アドレス」には、同じサブネットワーク内の IP アドレスを指定してください。
- 「終了 IP アドレス」には、「開始 IP アドレス」より大きい IP アドレスを指定してください。
- 上記の設定を変更すると、GLOIP 設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、パソコンの再起動後、正しい IP アドレスを指定して GLOIP 設定ツールを起動しなおしてください。
- 「IP アドレス」または「サブネットマスク」を変更すると、「IP アドレスフィルタリング設定」「ポートマッピング設定」「DMZ 設定」の設定変更が必要になる場合があります。

## 4 各種機能を設定する



### IP アドレスフィルタリング設定

ファイアウォールの基本的な機能です。

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。最大 10 件まで登録できます。

#### 注意

この機能を利用するには、「ファイアウォール有効 / 無効」の「IP アドレスフィルタを有効にする」をオンに設定しておく必要があります。(85 ページ)

#### 説明

サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。

The screenshot shows the 'EMOBILE GL01P 設定ツール Software Ver 2' interface. The main window is titled 'IPアドレスフィルタリング設定'. It contains a list of instructions, configuration fields for protocol, WAN IP address, status, and direction, and a table of existing rules.

EM chip WAN SIG T/L

接続  
基本情報  
かんたん設定  
設定  
ヘルプ  
ログアウト

#### IPアドレスフィルタリング設定

- 設定したルールはすべて「クエリ」をフィルタリングします。
- WANポート番号/ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- 注意:設定は追加更新ボタンにて設定一覧に追加更新後、適用ボタンをクリックすることで有効になります。
- 撤回しない情報漏洩を防ぐため、本製品には予めかつつのフィルタ条件が設定されています。
- 特に必要がなければ削除せずそのままご利用ください。

プロトコル: TCP/UDP      ステータス: 有効  
WAN側IPアドレス:      WANポート番号:  
種別: 任意      方向: 出

<戻る    追加/更新    適用    取消

設定一覧

WAN側IPアドレス	WANポート番号	プロトコル	ステータス	操作
****	135-139	TCP/UDP	有効	
****	445	TCP/UDP	有効	

COPYRIGHT (C) 2009-2013 HUAWEI TECHNOLOGIES CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

## ● ルールを登録する場合

### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、TCP/ UDP	※ 1
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	※ 1
WAN 側 IP アドレス	ルールを適用する WAN 側（送信先）端末の IP アドレスを設定します。	0 ～ 255 の 4 組の番号 とワイルドカードとして 「*」※ 2	※ 1
WAN ポート番号	ルールを適用する WAN 側（送信先）ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1 ～ 65535 範囲指定する場合は「-」 で連結	※ 1
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否※ 3
方向	ルールを適用するパケットの送信方向です。	IN	IN※ 3

※ 1：お買い上げ時、本製品には 2 つのフィルタ条件が設定されています。119 ページの ※ 4 を参照してください。

※ 2：「\*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. \*.\*.\*
2. 10.\*.\*
3. 10.10.\*
4. 10.10.10.\*

※ 3：変更できません。

### 2. 「追加 / 更新」を選択します。

- ・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順 1 ～ 2 を繰り返します。

### 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・ 保存確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

### 4. 「続行」を選択します。

## ● 登録したルールを変更する場合

### 1. 設定リストから、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている （編集）アイコンを選択します。

設定内容が設定画面に読み込まれます。

### 2. 設定を変更し、「追加 / 更新」を選択します。

- ・ 必要に応じて手順 1 ～ 2 を繰り返し、複数のルールを変更できます。


### 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・ 保存確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

### 4. 「続行」を選択します。

## 4 各種機能を設定する

### ● 登録したルールを削除する場合

1. 設定リストから、削除したいルールの「操作」欄に表示されている （削除）アイコンを選択します。  
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
2. 「OK」を選択します。  
グレー表示部分が削除されます。
  - ・ 必要に応じて手順 1～2 を繰り返し、複数のルールを削除できます。
3. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・ 保存確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
4. 「続行」を選択します。

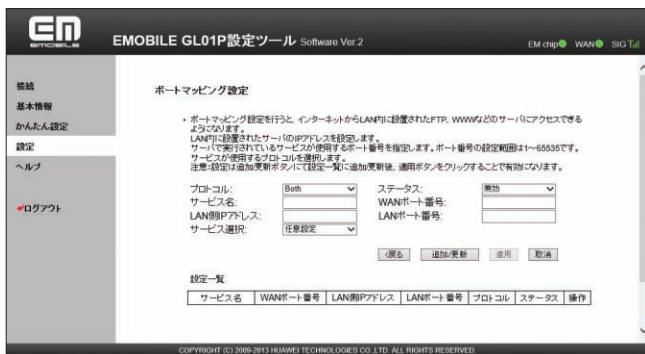


### ポートマッピング設定

インターネットから LAN 内の特定の端末にアクセスできるようにします。サーバや FTP を公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセージングソフトなどを使用する場合に設定します。最大 16 件まで登録できます。

**注意** この機能では LAN 側端末を IP アドレスで指定するため、公開するサーバには、DHCP 設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的な IP アドレスを、手動で設定する必要があります。(86 ページ)

**説明** セキュリティ対策などのためにポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。



The screenshot shows the 'EMOBILE GL01P 設定ツール Software Ver 2' interface. The 'ポートマッピング設定' (Port Mapping Settings) section is active. It includes a sidebar with '基本情報', 'かんよん設定', '設定', 'ヘルプ', and 'ログアウト'. The main area contains instructions and a form for adding a port mapping rule. The form fields are: 'プロトコル' (Both), 'サービス名' (Service Name), 'LAN側IPアドレス' (LAN Side IP Address), 'サービス選択' (Service Selection), 'ステータス' (Status), 'WANポート番号' (WAN Port Number), and 'LANポート番号' (LAN Port Number). There are also buttons for '追加' (Add), '戻る' (Back), '追加更新' (Add/Update), '適用' (Apply), and '取消' (Cancel). A table at the bottom shows a list of registered rules with columns for 'サービス名', 'WANポート番号', 'LAN側IPアドレス', 'LANポート番号', 'プロトコル', 'ステータス', and '操作'.

### ● ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	Both、TCP、UDP	Both
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
サービス名	ルールに任意の名前を付けます。	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 ( , . " : ; < > & \ ¥ は除く)	(なし)
WAN ポート番号	ルールを適用する WAN 側 (送信元) ポート番号を設定します。	1 ~ 65535	(なし)
LAN 側 IP アドレス	サーバとして公開する LAN 側端末の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
LAN ポート番号	サーバとして公開する LAN 側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。ポート番号を変換する必要がない場合は、「WAN ポート番号」と同じ値を設定します。	1 ~ 65535	(なし)
サービス選択 <sup>※</sup>	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(任意設定)

※：一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「任意設定」を選択し、各項目を手動で設定してください。

## 2. 「追加 / 更新」を選択します。

- 続けて別のルールを登録する場合は、手順 1 ~ 2 を繰り返します。


## 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- 保存確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。


## 4. 「続行」を選択します。

## 4 各種機能を設定する

### ● 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている  (編集) アイコンを選択します。  
設定内容が設定画面に読み込まれます。
2. 設定を変更し、「追加 / 更新」を選択します。
  - ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを変更できます。
3. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・ 保存確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
4. 「続行」を選択します。

### ● 登録したルールを削除する場合

1. 設定リストから、削除したいルールの「操作」欄に表示されている  (削除) アイコンを選択します。
  - ・ 削除確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
  - ・ 必要に応じて手順 1 を繰り返し、複数のルールを削除できます。
2. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・ 保存確認のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
3. 「続行」を選択します。





## DMZ 設定

LAN 内の特定の端末を、他の端末から隔離された DMZ ホストとして設定することができます。Web サーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。

### 注意

- DMZ ホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお願いいたします。
- この機能では LAN 側端末を IP アドレスで指定するため、DMZ ホストになる端末には、DHCP 設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的な IP アドレスを、手動で設定する必要があります。(86 ページ)



### 1. 各項目を設定します。


設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZ	DMZ ホストを設定するかどうかを選択します。	有効、無効	無効
DMZ IP アドレス	DMZ ホストの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.100

### 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

## 4 各種機能を設定する

### システム設定

GL01P 設定ツールのログインパスワードを変更したり、各設定をお買い上げ時の状態に戻したりするなど、GL01P 設定ツール全体の設定や操作ができます。

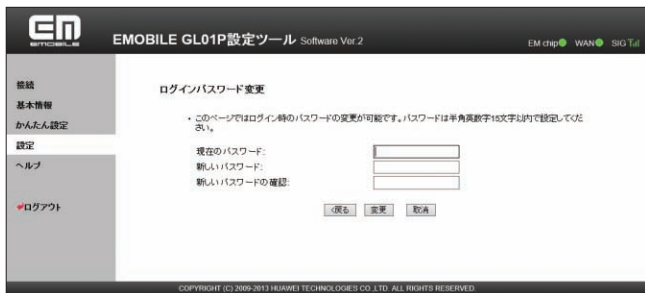
1. 「設定」のアイコンメニューから （システム設定）を選択します。「システム設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンを選択します。

### ログインパスワード変更

GL01P 設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



1. 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力します。  
パスワードは、最大 15 文字までの半角英数字と半角記号（, \* : ; < > & \ ¥ は除く）で設定します。
2. 「変更」を選択し、「続行」を選択します。  
パスワードが変更され、「ログイン」画面に戻ります。

## バックアップ & リストア

GL01P 設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。



### ● バックアップする場合

1. 「バックアップ」を選択します。
2. 確認画面が表示されたら、「保存」を選択します。
3. 保存先フォルダとファイル名を指定し、「保存」を選択します。
  - ・ bak ファイル形式で保存されます。

**注意** ブラウザの設定によっては、保存先フォルダとファイル名を指定できない場合があります。

### ● リストアする場合

1. 「参照 ...」を選択して読み込むファイルを指定します。
2. 「リストア」を選択します。
  - ・ リストア確認画面が表示されたら「OK」を選択します。
3. 本製品が再起動され、「続行」を選択するとログイン画面に戻ります。再起動には約 60 秒かかります。
  - ・ 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

# 4 各種機能を設定する

## 工場出荷設定

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

※ EM chip の登録内容、microSD カードに保存した内容は削除されません。



1. 「リストア」を選択します。
  - ・ リストア確認画面が表示されたら「OK」を選択します。
2. 本製品が再起動され、「続行」を選択するとログイン画面に戻ります。再起動には約 60 秒かかります。
  - ・ 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

96

## 本体再起動

本製品を再起動することができます。



1. 「再起動」を選択します。
  - ・ 再起動確認画面が表示されたら「OK」を選択します。
2. 本製品が再起動され、「続行」を選択するとログイン画面に戻ります。再起動には、約 60 秒かかります。
  - ・ 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

## バージョン情報

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。



※ 実際の表示とは異なります。

## サポート情報を確認する（ヘルプ）

本製品や各種サービスに関する情報、問題の対処方法などは、こちらのヘルプページよりイー・モバイル公式サイトへアクセスしてください。



## 4 各種機能を設定する

### モバイル機器用設定ツールについて

iPod touch などのモバイル機器から設定ツールにアクセスして、モバイル機器用の設定ツール画面を表示させることができます。

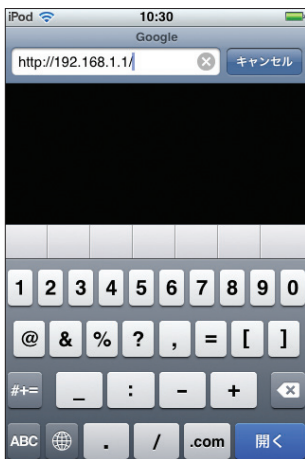
モバイル機器用設定ツールでは、かんたん設定（66 ページ）と同様の設定が可能です。

#### 注意

- すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- 本製品の詳細な動作設定については、62 ページ「GL01P 設定ツールについて」を参照してください。
- パソコン用の設定ツールと比較して、一部機能が省略されています。

#### モバイル機器用設定ツールを起動する（iPod touch の例）

1. iPod touch を起動し、本製品と無線 LAN で接続します。
2. Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.1.1/」と入力します。



#### 注意

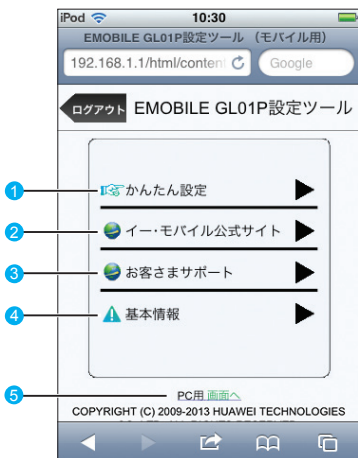
パソコン用の設定ツール画面（63 ページ）左下の「モバイル用画面へ」をタッチして、モバイル機器用設定ツールを起動することもできます。

3. ログイン画面が表示されます。パスワードを入力して、「ログイン」をタッチします。
- お買い上げ時の設定ツールのログインパスワードは、「admin」に設定されています。
  - ユーザー名は「admin」で固定されています。ユーザー名の変更はできません。
  - 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。



## 4 各種機能を設定する

4. 設定ツールのトップページが表示されます。



① **かんたん設定**

かんたん設定画面を表示します。主な設定項目は、パソコン用設定ツールと同様です。詳細は、66 ページ「かんたん設定を使用して GL01P の設定を行う」を参照してください。

② **イー・モバイル公式サイト**

③ **お客さまサポート**

イー・モバイルのホームページを表示します。

④ **基本情報**

現在の本製品の通信設定を表示します。

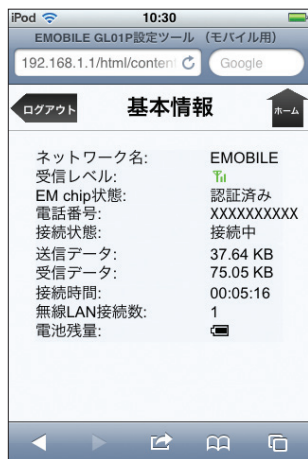
⑤ **PC 用画面へ**

パソコン用の設定ツール画面を表示します。(63 ページ)



## ● 基本情報

設定ツールで「基本情報」をタッチすると、現在の本製品の通信設定が表示されます。



設定項目	説明
ネットワーク名	現在接続中のネットワーク名を表示します。
受信レベル	⇄  : 受信レベル「強」⇄「弱」
EM chip 状態	EM chip (エムチップ) の認証状態を表示します。
電話番号	EM chip (エムチップ) に登録されている電話番号を表示します。
接続状態	インターネットへの接続状況を表示します。
送信データ	累計の送信データ量を表示します。
受信データ	累計の受信データ量を表示します。
接続時間	接続時間を表示します。
無線 LAN 接続数	本製品へ無線接続している機器の台数を表示します。
電池残量	本製品の電池残量を表示します。 ⇒  : 電池残量「多い」⇒「少ない」

### 注意

表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。

## 4 各種機能を設定する

画面左上の「ログアウト」をタッチすると、設定ツールからログアウトします。  
右上の「ホーム」をタッチすると、設定ツールのトップページに戻ります。



### モバイル機器用かんたん設定を使用する (iPod touch の例)

かんたん設定では、本製品をご利用する上で必要な主要な設定項目を 1～4 のステップで簡単に行うことができます。

かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

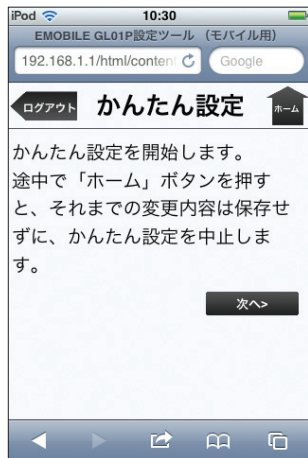
#### 注意

- 変更内容は、最後に「完了」ボタンを押した後に保存されます。途中でログアウトまたはホームに戻ると、それまでの変更内容は保存せずに、かんたん設定を中止します。
- かんたん設定では、主要な設定項目のみの設定を行います。その他詳細な項目の設定は、パソコン用設定ツール (62 ページ) を使用してください。

#### 1. 設定ツールで「かんたん設定」をタッチします。



2. 「次へ」 ボタンをタッチします。



3. ステップ 1 が表示されます。ステップ 1 では接続先 APN を設定します。プロフィールリストからプロフィールを選択して、「次へ」をタッチします。プロフィールについては、76 ページ「接続モード設定」および77 ページ「プロフィール設定」を参照してください。

103



設定項目	説明	初期値
APN	APN を設定します。	em.std

## 4 各種機能を設定する

4. ステップ2が表示されます。ステップ2では無線LANの設定をします。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。

無線LAN基本設定については、80 ページ「無線LAN基本設定」もあわせて参照してください。



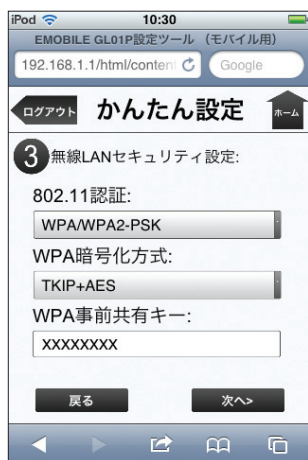
設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大 32 文字までの半角英数字、「-」、「_」、「(半角スペース)」	※ 1
SSIDステルス※ 2	SSID が表示されないように設定します。	有効、無効	無効

※ 1：お買い上げ時の SSID については、同梱の無線LAN初期設定シールの「SSID」欄を参照してください。

※ 2：「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

5. ステップ3が表示されます。ステップ3では無線LANのセキュリティ設定をします。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。

無線LANセキュリティ設定については、81ページ「無線LANセキュリティ設定」もあわせて参照してください。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
802.11 認証	認証方式を選択します。	Open System、Shared Key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA 暗号化方式 <sup>※1</sup>	暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、TKIP+AES	TKIP+AES
WPA 事前共有キー <sup>※1</sup>	使用するWPA 事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）、または64桁の16進数（0～9、A～F）	※3
暗号化方式 <sup>※2</sup>	暗号化モードを選択します。	NONE、WEP	WEP

## 4 各種機能を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WEP キー 1 ※2	「暗号化方式」で「WEP」を選択した場合に、WEP キーを設定します。	64bit キー： 5 文字の半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く） または 10 桁の 16 進数（0～9、A～F）  128bit キー： 13 文字の半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く） または 26 桁の 16 進数（0～9、A～F）	WEP キー（WEP キー 1 のみ）※3

※ 1：「802.11 認証」で「WPA-PSK」「WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。

※ 2：「802.11 認証」で「Open System」または「Shared Key」を選択しているときに表示されます。

※ 3：お買い上げ時の WPA キーと WEP キーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「WPA Key」「WEP Key」欄を参照してください。

### 6. ステップ 4 が表示されます。ステップ 4 では設定ツールにログインする際のログインパスワードの設定をします。

現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力します。

パスワードは、最大 15 文字までの半角英数字と半角記号（. \* : ; < > & \ ¥ は除く）で設定します。

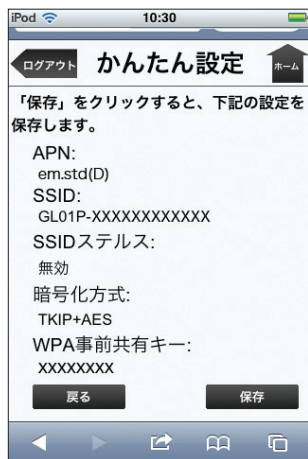
設定を変更しない場合は「スキップ」ボタンをタッチします。

新しくパスワードを変更した場合は「次へ」ボタンをタッチします。



## 7. ここまで行った設定内容を表示します。

設定内容を確認したら、「保存」をタッチして設定内容を保存します。



### 注意

- 設定を変更後に引き続きモバイル機器用設定ツールを使用する場合は、設定ツールに再度アクセスする必要があります。
- インターネット接続中に設定を変更すると、接続が切断されることがあります。